

## 「新型コロナウイルス感染症特別貸付」と「特別利子補給制度」の併用による実質的な無利子化融資のご案内

- 実質的な無利子化融資とは、公庫の「新型コロナウイルス感染症特別貸付」の融資を受けた後、ご返済いただいた利子について、公庫以外の実施機関から利子補給を受けることで、お客さまのご負担される利子が実質的に無利子になるというものです。
- 「新型コロナウイルス感染症特別貸付」、公庫以外の実施機関が行う「特別利子補給制度」の、各々の要件を満たしていただく必要がございます。

### 【国民生活事業】新型コロナウイルス感染症特別貸付（注1・2）

ご利用いただける方	新型コロナウイルス感染症の影響を受けて一時的な業況悪化を来し、次のいずれかの要件に該当する方であって、中長期的に業況が回復し発展が見込まれる方 (1)最近1ヵ月の売上高が、前年または前々年の同期と比較して、5%以上減少 (2)業歴が3ヵ月以上1年1ヵ月未満の場合等は、最近1ヵ月の売上高が、次のいずれかと比較して、5%以上減少 ①過去3ヵ月（最近1ヵ月含む）の平均売上高②令和元年12月の売上高③令和元年10～12月の平均売上高
資金のお使いみち	新型コロナウイルス感染症の影響に伴う社会的要因等により必要とする設備資金および運転資金
融資限度額	別枠 6,000万円
ご返済期間<据置期間>	設備資金：20年以内<うち5年以内> 運転資金：15年以内<うち5年以内>
利率(年) (注3)	3,000万円以下 当初3年間：基準(災害) - 0.9% 3年経過後：基準(災害) 3,000万円超 基準(災害)
担保	無担保
実施機関	日本政策金融公庫（国民生活事業）

### 詳細検討中

### 特別利子補給制度（注1・2）

ご利用いただける方	上記の新型コロナウイルス感染症特別貸付を受けている方であって、次のいずれかの要件に該当する方 <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td></td> <td>小規模事業者</td> <td>中小企業者</td> </tr> <tr> <td>個人</td> <td>要件無し</td> <td>売上高▲20%以上</td> </tr> <tr> <td>法人</td> <td>売上高▲15%以上</td> <td>売上高▲20%以上</td> </tr> </table> <p>(※1) 小規模事業者とは、卸・小売業、サービス業は「常時使用する従業員(*)が5名以下の企業」、それ以外の業種は「同20名以下の企業」をいう。中小企業者とは、この他の中小企業をいう。(※) 労働基準法上における「予め解雇予告を必要とする者」 (※2) 売上高要件の比較は、上記貸付で確認する最近1ヵ月に加え、その後2ヵ月も含めた3ヵ月間のうちのいずれかの1ヵ月で比較。</p>		小規模事業者	中小企業者	個人	要件無し	売上高▲20%以上	法人	売上高▲15%以上	売上高▲20%以上
	小規模事業者	中小企業者								
個人	要件無し	売上高▲20%以上								
法人	売上高▲15%以上	売上高▲20%以上								
融資限度額	上記の融資限度額のうち、3,000万円以下の部分									
ご返済期間<据置期間>	当初3年間									
利率(年) (注3)	上記の3,000万円以下の部分にかかる「基準(災害) - 0.9%」の利子(支払利息) (※) (※) 一旦公庫にご返済後、支払済み利子額を実施機関から補給									
実施機関	政府の指定する実施機関 <b>現時点では未定</b>									

(注1) 経済産業省パンフレット「新型コロナウイルス感染症で影響を受ける事業者の皆様へ」(令和2年3月13日・20:00版)より作成し、経済産業省において監修

(注2) 令和2年1月29日以降にご利用いただいたセーフティネット貸付等のご融資も、特別貸付等の要件に該当する場合は遡及適用が可能

(注3・4) 令和2年3月17日時点での **適用例** (運転資金1,500万円・5年返済の場合)

【3,000万円以下の部分】当初3年間：0.46%、3年経過後：1.36%

↳この部分の支払済み利子額を後日実施機関から補給し、実質的に無利子化

※生活衛生新型コロナウイルス感染症特別貸付も同様の取扱いです。

## 新型コロナウイルス感染症関連の融資のご案内

### 1. 館林市経営安定資金【新型コロナウイルス対策】 ※1企業1度の利用に限る

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、一時的な業況悪化をきたし、令和2年1月から現在までの1ヵ月間、売上高が前年または前々年同期と比較し5%以上減少した場合の方が利用できます。通常の館林市経営安定資金枠「2,000万円」とは別枠です。

利用条件	令和2年1月から現在までの1ヵ月間、売上高が前年または前々年と比較し5%以上減少した方 平成31年1月～令和元年12月決算で当期純利益が黒字であること
実施期間	令和2年4月～9月末
融資限度額	2,000万円以内
資金使途	運転資金
借入期間	7年以内（内据置2年以内）
利 率	融資期間5年以内 1.5% 融資期間5年を超え7年以内 1.7%
利子補給	2年間
保証料補助	全額補助

【問合せ先】 館林市役所 商工課（TEL：72-4111）

### 2. 新型コロナウイルス対策マル経融資【別枠】

新型コロナウイルス感染症の影響により、最近1ヵ月の売上高が前年または前々年の同期と比較して5%以上減少している方が利用できます。通常のマル経枠「2,000万円」とは別枠です。

対 象	最近1ヵ月の売上高が前年または前々年の同期と比較して5%以上減少している小規模事業者
融資限度額	別枠1,000万円
資金使途	運転資金・設備資金
借入期間	運転資金7年以内（内据置3年以内） 設備資金10年以内（内据置4年以内）
利 率	利率1.21%（令和2年3月10日現在）より当初3年間、▲0.9%引下げ

【問合せ先】 館林商工会議所経営支援課（TEL：74-5121）

## 当所専門家相談窓口

#### (1) 日本政策金融公庫定例相談【金融】

相談日：毎月第3木曜日（11:00～16:00）

※4月は新型コロナウイルス対応により4月17日（金）に変更となります

#### (2) よろず支援拠点出張個別相談【経営全般】

相談日：毎月第3火曜日（10:00～16:00） 今月は4月21日（火）

#### (3) 法律相談【法律】 ※今年度より相談員が新しくなります。

相談日：毎月第3火曜日（10:00～12:00） 今月4月21日（火）

相談員：上野俊夫法律事務所 弁護士 上野俊夫 氏

#### (4) 発明特許相談【特許】

相談日：奇数月第3水曜日（13:00～15:00） 次回：5月20日（水）

相談員 稲村国際特許事務所 弁理士 稲村悦男 氏